



風のスタジオ情報

ダンサーが教えるストレッチワーク 秋編

体がほぐれると、心も軽くなる！

▶10月の開催日時：4回（※各回の内容は同じです）

2022年10月 5日(水)

10月 8日(土)

10月19日(水) 各回 11:00-12:00

10月22日(土)

▶料金：1回1,000円 ▶講師：坂上 健

▶お問合せ：TEL 019-604-9020

Mail kaze@iwate-arts.jp

風のスタジオ

(窓口営業時間 9:30-17:30、土日祝休)

演劇公演 ライナー・ノーツ #3
「すずめちゃんと」

▶脚本：星君佳

▶演出：角館信哉

▶出演：黒田世理子／よしのなり／工藤直樹

河村睦(劇団ゼミナール)

八木絵里(劇団ゼミナール)

▶公演日時

2022年10月 8日(土)①18:30～

10月 9日(日)②14:00～/③18:30～

10月10日(月・祝)④14:00～

※開場は開演の30分前

※上演時間は90分を予定

▶料金：一般前売り1,500円 22歳以下1,000円

※当日各500円増

▶予約方法

カルテットオンライン (WEB予約・当日精算)

http://www.quartet-online.net/ticket/suzume2022

▶お問合せ：linernotes.engeki@gmail.com

「雲を紡ぐ」でつながろうプロジェクト

@盛岡鉦屋町

鉦屋町界限
情報

NPO 法人盛岡まち並み塾からお知らせ

盛岡が舞台の小説『雲を紡ぐ』(著作：伊吹有喜)をテーマに盛岡の魅力をつなぐ『雲を紡ぐ』でつながろうプロジェクトを昨年に続き実施します。

小説の舞台のモデルとなった場所、盛岡町家「大慈清水御休み処」が会場です。

小説の世界観と鉦屋町界限の魅力をお楽しみください。

★「大慈清水御休み処」コンセプトブックカフェ

9月9日(金)～11月29日(火)期間限定オープン

盛岡の本&ホームスピンの販売、パネル展など。

★特設インスタグラム開設

instagram.com/kumotuna.morioka

★プロジェクト特設サイト「雲つなもりおか」

https://www.machinamijuku.org/kumotuna-morioka



主催：盛岡ブランド市民推進委員会

共催：盛岡市、NPO 法人盛岡まち並み塾

協力：もりおかワカものプロジェクト

《お問合せ》

NPO 法人盛岡まち並み塾事務局

TEL 019-656-1603 水曜定休



発行者 特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター

【本部】

本部 HP

〒020-0874 盛岡市南大通1丁目15-7 盛岡南大通ビル3階

TEL(019)656-8145 FAX(019)656-8146

E-mail info@iwate-arts.jp URL https://iwate-arts.jp



【肴町事務所・風のスタジオ】

風のスタジオ HP

〒020-0878 盛岡市肴町4-20 永卯ビル3階

TEL(019)604-9020 FAX(019)604-9021

E-mail kaze@iwate-arts.jp URL https://kaze.iwate-arts.jp

<窓口営業時間> 月～金 9:30～17:30 ※土日及び祝日・年末年始休み

<施設利用可能時間> 9:30～21:30

もりおか町家物語館 HP



【もりおか町家物語館】

〒020-0827 盛岡市鉦屋町10-8

TEL(019)654-2911 FAX(019)654-2913

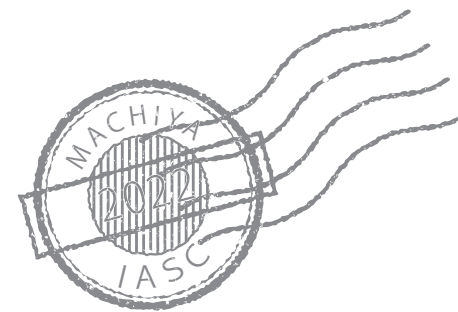
E-mail machiya@iwate-arts.jp URL https://machiya.iwate-arts.jp

<開館時間> 9:00～19:00 (最終入場 18:30) ※浜藤ホールのみ利用時は 21:30 まで

<大正蔵1階ショップ&カフェ営業時間> 10:00～17:00

<休館日> 毎月第4火曜(祝日の場合はその翌日) 年末年始 12/29～1/3

<入館料> 無料 ※一部企画展は有料の場合があります。



10

もりおか町家・風の通信



もりおか町家物語館の

下屋に展示している

「岩手川」ゆかりの品々です



浜藤の酒蔵 ブックマーケット 2022 -Autumn-

テーマ 秋を楽しむ本と音楽

開催日時 10月16日(日) 10:30~16:00

会場 もりおか町家物語館 浜藤ホール

本やレコード、読書グッズなど
内容盛りだくさんの古本市!
今回も個性的な出店者さんが大集合!



大正蔵1階「時空の商店街」SHOP&CAFE 情報 「酒蔵町家地酒秋の市」



お酒がおいしい季節になりました。
(株)岩手川の酒蔵だった当館の特色を活かし、これからの季節に楽しんでほしい「地酒」・「地ビール」・「地ワイン」と友好都市うるま市の「泡盛」を紹介&販売します。

コミュニティスペース DOMA
展示情報

ぎよくま展

ぎよくまと仲間の
ハロウィンパーティー

【出展者】

HANDMADE FACTORY ぎよく (オリジナルペア)
霞 (ビーズアクセサリー)
寅丑商會 (イラストレーション)

【会期】10月15日(土)~17日(月)

開催時間: 9:00~19:00 (最終入場 18:30)
最終日: 9:00~18:00 (最終入場 17:30)

会場: もりおか町家物語館 母屋1階 (※旧カフェ DOMA)

アーツライブいわて 2022

「街なかアーツライブ盛岡」

盛岡市内の歴史的建造物(ユニークベニュー)を活用して行う、音楽と美術やダンスとのコラボレーションコンサートシリーズです。

② 宮沢賢治とベートーヴェン **残席わずか**

出演 | いわてフィルハーモニーオーケストラ弦楽アンサンブル
ナビゲーター | 岩手大学人文社会科学部人間文化課程教授 木村直弘
コラボレーションアーティスト | 映像 奥山淳志
ゲストアーティスト |
ピアニスト・岩手大学教育学部音楽教育科准教授 藤井亜紀

日時: 10月8日(土) 13:00 ※30分前開場

会場: 岩手大学 農業教育資料館(盛岡市上田3丁目18-8)

③ 現代を踊る モダンと音楽

出演 | いわてフィルハーモニーオーケストラ弦楽アンサンブル
コラボレーションアーティスト | ヴァイオリニスト 町田匡
コラボレーションアーティスト | コンテンポラリーダンス 坂上健

日時: 10月29日(土) ①11:00 ②14:00

※各回 30分前開場

会場: 岩手銀行赤レンガ館 多目的ホール
(盛岡市中ノ橋通一丁目2-20)

入場料: 全席自由

○各回共 1,500円(前売・当日)

【プレイガイド】フェザン、風のスタジオ、もりおか町家物語館、
Cyg art gallery、プラザおでって、カワトク

【WEB予約】

お問合せ: いわてアートサポートセンター
TEL 019-656-8145 (平日 10:00~18:00)



もりおか町家物語館作品公募展 **作品募集・会期案内**

— MACHIYART2022 エニナルモリオカ —

【募集作品】盛岡を表現した絵画・版画・写真 【応募資格】岩手在住者
【作品種別】絵画・版画・写真1人2点以内 【出展料】無料
【応募方法】12月17日(土)~23日(金)の期間に、もりおか町家物語館の
受付窓口まで、作品および必要事項を記入した出品申込書を
直接持ち込みください。元払いによる送付も可能です。
(作品はイベント終了後に返却いたします)

【展示期間】2023年1月7日(土)~2月5日(日) ※1月24日(火)は休館
【展示場所】もりおか町家物語館 母屋・文庫蔵1階(予定)

リレーコラム No.70 「酒蔵町家地酒秋の市」

8月が過ぎ、朝夕の涼しさに一日の疲れを癒す麦酒の量も減り、酒の肴には温かいものが欲しくなってくるこの時期。しかし、あの2011年の夏は違っていた。真夏日が長期に亘り、盛岡秋祭り期間もその暑さが続いた。山車の大勢の引手は灼熱の地で山車を引いているかのようであった。2022年、盛岡秋祭りの山車運行は2台のみ、14日一日だけであった。一足早く心に秋風が吹く。新型コロナウイルスの影響は市井の暮らしに様々な形で影を落とす。外食や飲み会、旅行の機会が激減し、在宅中心の生活スタイルへと変貌して来た。どうやら今秋も「白玉の歯にしみとほる秋の夜の酒はしづかに飲むべかりけり」とならざるを得ないようである。

昔、盛岡には造り酒屋が幾つもあった。私の竹馬の友にも造り酒屋の息子が居た。酒造りの香ばしい匂いに包まれて友と2人よく酒蔵で遊んだものだった。

あれから半世紀以上が経過し、私は今、旧岩手川の酒蔵「もりおか町家物語館」で働いている。残念ながら、この施設にあの懐かしい香りは残されていないが、郷愁に誘われ酒が恋しくなる風情は十分に感じられる。

人恋しく、酒が恋しい秋。かつて酒蔵であった当館で南部盛岡の地酒に親しむ「地酒秋の市」が9月中旬から始まっている。

盛岡市及び近郊で生産されている日本酒、ビール、ワインの蔵元にご協力を頂き、年齢も性別も超えて愛される商品を取り揃えたこの秋の市。昔の酒蔵に思いを馳せ当館内でお飲み頂くのも一興、ご家庭で秋の味覚と共に味わうのも一興。

美酒に酔い、酒蔵の魅力に触れる実りの秋、皆様のご来館を心からお待ちしております。

もりおか町家物語館
館長 盛合なおと